

4月から 小学5・6年生の英語の45分授業が週2回に!

9月からは 外国人の英語指導助手を60人から74人に大幅増員します!

国では令和2年度から、小学3年生からの英語の授業を開始し、中学校では、英語の授業は英語で行うことなどを決定しました。箕面市ではこれに先駆け、平成27年から、小学1年生から中学3年生まで、毎日英語の授業を実施するとともに、市立小・中学校の全校に外国人の英語指導助手を配置しています。

4月から、小学5・6年生で、英語の45分授業を週1回から週2回に増やしています。また、9月からは、外国人の英語指導助手を60人から74人に増員し、全小学校に3～5人ずつ、中学校には全学年に1人ずつ配置します。

この増員により、少人数グループでの英語学習をさらに充実させることができるほか、授業以外でも、子どもたちが英語指導助手と触れ合う機会が大幅に増えます。学校生活のさまざまな場面で英語指導助手と触れ合うことで、子どもたちは自然と英語に親しみを持つようになります。

少しでも早い時期から、毎日楽しく英語に触れ、親しむことで、英語でのコミュニケーション力を育みます。



英語指導助手がサポート!  
「英語が楽しい!」と、子どもたちみんなが、  
ずっと感じ続けることをめざします!

**小学1・2年生 英語の音に触れて、親しむ**

市オリジナルの映像教材を見ながら体を動かして遊んだり、英語でのあいさつや、簡単な単語を使ったカードゲームなどを行っています。

みんな初めての英語の授業ですが、自然と英語に親しめる内容から始めますので、ご安心ください。

**小学3・4年生 英語を使って遊び、楽しむ**

アルファベットや簡単な単語を使ったカルタや、インタビューゲームなどを行っています。

**小学5・6年生 英語で気持ちを伝えたり、相手のことを知る**

友達や英語指導助手と、簡単な英語でコミュニケーションをとっています。

**中学生 英語で自分の考えを表現する**

英語でスピーチやプレゼンテーションをする授業や、オールイングリッシュの授業を行っています。

**就学前から英語に触れています!**

市立保育所・幼稚園だけでなく、民間の保育園や幼稚園にも月2回、外国人の英語指導助手を派遣し、英語を使ったゲームや歌を通して子どもたちとコミュニケーションをとっています。

小学3年生以上では **少人数グループでの英語学習を実施!**  
各グループに英語指導助手を1人ずつ配置しています。

小学3・4年生 1クラス2～3グループで実施	小学5・6年生 1クラス3～4グループで実施
---------------------------	---------------------------

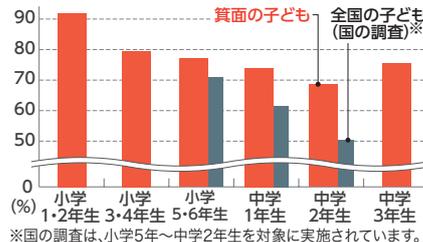
小学5・6年生は、9月から全て4グループに分けて実施します!

小人数グループで学習することで、英語指導助手との1対1のやりとりが増え、子どもたちは「英語で話せた!」という実感を多く得ることができます。

**小学生の8割以上が「英語が楽しい!」と感じています!**

昨年12月の「箕面子どもステップアップ調査」で、【英語は楽しいですか?】という質問に対して、小学生では8割以上、中学生では7割以上が楽しいと回答し、外国人の英語指導助手との触れ合いなどを通して、多くの子どもが「英語が楽しい!」と感じていることが分かりました。

「英語が楽しい!」と感じている小・中学生の割合



英語が楽しいと感じている割合は、全国よりも高いですが、これに甘んじることなく、今後も、より多くの子どもが、英語に触れることが「楽しい!」「大好き!」と感じられるような取り組みを進めていきます。

**さらに、英語指導助手は…**

常に学校内にいて、  
子どもの学校生活に関わっています!

英語以外の授業にも参加するほか、子どもたちと一緒に給食を食べたり、掃除をするなど、学校生活の中で子どもたちと英語でコミュニケーションをとっています。



地域の行事にも参加し、子どもたちと  
英語でコミュニケーションをとっています!

地域でお祭りやイベントを開催される際は、ぜひ英語指導助手にもお声かけください。詳しくは、お住まいの地域の学校へお電話ください。



**子どもたちがもっと英語での  
コミュニケーションがとれるように**

**ご家庭でのご協力をよろしくお願いします!**

子どもが英語を使ったら、  
最後まで聞き、ほめてあげてください

お子さんが英語を使ったら、遮らずに最後まで聞いてあげてください。そして「よく言えたね」「すごいね」と、ほめてあげてください。家族に認められることで自信が芽生え、英語でのコミュニケーション意欲が高まります。

また、子どもの英語に対し、英語で受け答えすることも効果的です。会話ができた喜びが、英語への興味・関心を高めます。

「英語が楽しい!」と感じられるよう、  
遊びながら英語に親しむ機会を作ってください

例えば、スーパーでの「お買い物ゲーム」。子どもに「英語で言えるフルーツはどれかな?」と聞いたり、「Three onions please (タマネギを3個ください)」とお願いするなど、楽しみ方はたくさんあります!

